

「県立文学館 紙芝居フェスティバル」

2017年8月19日(土) 13:30~16:00

※事前申込不要。参加無料。(2会場の入退場自由)

主催:群馬県立土屋文明記念文学館

上演:県立文学館「おはなしのへやボランティア」の皆さん

ゲスト:やべみつのり氏(紙芝居・絵本・造形作家)

1942年、岡山県倉敷市生まれ。紙芝居文化推進協議会副会長。造形教室「ハラッパ」を16年間主宰。現在は、各地で造形あそびや紙芝居作りのワークショップを開いている。

遠目のきくシンプルかつ愛らしい作風で紙芝居画家として活躍するなか、脚本もあわせて手がけた『できたなあーんだ?』(童心社、1991年)などの作品で、紙芝居の持つ可能性を大きく広げてきた。高齢者に向けた紙芝居にも積極的にかかわるなど、さまざまな角度から紙芝居の多様な魅力を引き出し、広める活動を続けている。

東南アジアでの紙芝居の普及にも力を尽くしており、NGOの要請を受け、1995年からラオス・アフガニスタン・カンボジア・ミャンマー難民キャンプで紙芝居を広め、ミャンマーでは昨年につづき今年3月にもシャンティ国際ボランティア会(SVA)の要請で「紙芝居制作研修」講師を務めた。

会場:県立文学館2階研修室

さまざまな上演を見ることで、多様な演じ方や作品選びについて学び合う、年に1度の「紙芝居フェス」です!
上演を見るだけの子どもたち、大人の参加も大歓迎!

はるなステージ(研修室1・2)

13:30~ やべみつのり氏:紙芝居上演

14:00~ 北部小おはなしの会

14:20~ 楽遊会

14:30~ ヨボ読本の会

14:50~ 群馬県紙芝居研究会

15:10~ 紙芝居だいすきプロジェクト 紙芝居のたね

15:30~ やべみつのり氏:トーク(海外での紙芝居、高齢者向け紙芝居についてなど)

みょうぎステージ(研修室3)

14:00~ ひまわり

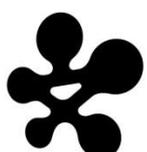
14:20~ 苺ばたけ

14:30~ EBAの会

14:50~ たこさんの おはなしや

群馬県立土屋文明記念文学館

〒370-3533 高崎市保渡田町2000 電話 027-373-7721



群馬県立土屋文明記念文学館

Gunma Prefectural Museum of Literature in Commemoration of Bunmei Tsuchiya